

在日朝鮮人抑圧政策第一入管体制に反対する 朝鮮婦人の闘いを支援しよう!

中国大陸の朝鮮半島は、明治維新後、日本領土となりました。日本は朝鮮半島を軍事占領し、朝鮮人民を強制的に労働させ、資源を掠奪する政策を行いました。これは、現在、新たな「ハドヘイ軍事侵略」も同様です。倒れば、九月三日からは、シーラー軍事侵略を終了させる手様です。これに対し、日本は植民地支配に無残にいために、今は差別に苦しみます。この在日朝鮮人の婦人達も日本国内で怒りの声をあげ起立上がり、過去の侵略戦争の餘波を抱えた私達は再びその誤ちを繰り返さないで、今こそ日本政府の軍事侵略体制へ、そして他民族抑圧政策に反対すべく起立上がりなれません。

在日朝鮮人を抑圧する 入管体制

年賀改正を求める闘いに起立上がります。

なかでも大阪では朝鮮人へ婦人達が民族差別

女性差別二重の鎖を絶ざきり、外登法

に義務づけられた明らかに民族平等を否定し

朝鮮人を犯罪者として驕視する「指紋押捺」

の拒否に次々に起立上がりしてます。私達は

彼女達への闘いを日本帝国主義が戦前から

一貫して国内で他民族を抑圧している事実の

本末渡日をよがなくした人々とてアソシ達です。そして今すれ在日朝鮮人は出入国管理法と外国人登録法を形式的根拠とした監視、弾圧、追放体制へ入管体制によって様々なる抑圧と差別のもとに以前と同様に苦しんでいるのです。在日朝鮮人は、居住や仕事を奪、生活のすべてを没所に届け、コハビューターで監視され、手錠と指紋を押した外国人登録証を持ち歩かせ、義務を負い、日本政府の気にへんづけられ刑罰と同様の収容所に入れられ、「退去強制」→国外追放となる制度に組み入やぐれて、あります。のみならず、今日におい「入管体

制」は大皇帝イエオロギーの法律、日本伝教科書へ改変等とあいまって日本人を風化的につぶし、排外主義を煽り、侵略有志にしてあらゆる体制ともなっているのです。

すべての学生、教職員みなさん、私達と

ともに朝鮮へ婦人に運輸すべく起立上がり

ではありませんか。（一九八二・九・一六）

全力で闘いたいと思います。排外主義を貯蔵

してやくことを抜きに日本への軍事侵略を阻止

することができません。

「北朝鮮拡大」、「北朝鮮拡大」、「北朝

鮮市は止む必定するな、

ハガキによる要請

を求める署名

外登法（指紋押捺制度） 外登法（指紋押捺制度） （廢止）

辛甚矣氏の日本植民地支配を告発し

朝鮮人の勇敢な闘いを記録する映画

制作へ！

入管体制に反対する 朝鮮の婦人たち

すばらしい学生、教職員の皆様へ協力をお願い

します。
さくほは反動政策に対し、入管法や外登法の良

七日研